

# 園長つぶやき再開！の兆し。久しぶりのつぶやき

約1年ぶりのつぶやき……。毎日、つぶやいてはいるのですが、書くとなると難しい。今後は、出来るだけ書きたいと思えます。

令和3年度も、半年が過ぎました。昨年から感染拡大が止まらないコロナウイルス感染症に翻弄される日々です。行事ごとはもちろんですが、8月20日からのまん延防止等重点措置に伴う感染拡大防止期間等もあり、通常の保育でも様々な制限を行いました。ご家庭でも、コロナへのご心配が尽きず、大変な毎日をお過ごしと思います。ただ10月に入り、県内の感染者も減少しています。このまま第6波が来ないで欲しいなと強く願うばかりです。

さて、コロナ禍の中ではありますが、子ども達の姿は変わらず、好きな遊びを見つけ、取り組む姿が多く見られます。今年度のはじめ保護者総会でお話した内容ではありますが、子ども達は遊びの中で様々な“学び”を得ています。例えば「多くの人と関ることでの社会性やコミュニケーション力」「考える機会があること



での思考力や想像性」「心が動き情緒の成長に繋がる」「体を動かすことで、身体的成長発達を促す」などです。そしてこれは、大人が「教える」ことだけで身につけられるのではなく、子ども達が自ら遊びをはじめ、主体的に遊んだ方がより多くのことを身に付けていきます。そのために、我々保育にかかわる職員は、この学びが大きく充実して、密度の濃いものになるよう、日々の保育の中で子ども達を援助し、環境を設定しているのです。今年度の前半の子ども達も姿を見ていても、そのような学びを経験できているように感じます。これからも、子ども達の遊びが充実し、学びにつながるよう工夫していければと思います。

